



第4回 Okayama Society of Community-based Integrated Care System(OCCS) 岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会

地域包括ケアの実現に向けた連携と共生 ～医療と介護と福祉の連携による地域づくり～

会 期 **2019年9月29日(日) 9:30～17:00**
会 場 岡山県医師会館・岡山コンベンションセンター

大会長 青木 佳之

岡山県地域包括・在宅介護支援センター
協議会会長
医療法人青木内科小児科医院 理事長

参加費

事前参加登録：1,000円

当日参加：1,500円

学 生：無料

(学生証要提示)

大会事務局

あいの里在宅介護支援センター
(青木内科小児科医院内)
〒701-0204
岡山県岡山市南区大福 281-5
TEL：086-281-2266
(※日・祝日除く 8:30～17:30)
FAX：086-282-8858
E-mail：zaikai@aoki-ainosato.or.jp

支援・後援

岡山県、岡山市長会、岡山県町村会、岡山県医師会、岡山県歯科医師会、岡山県薬剤師会、岡山県看護協会、岡山県栄養士会、岡山県理学療法士会、岡山県作業療法士会、岡山県言語聴覚士会、岡山県歯科衛生士会、岡山県社会福祉士会、岡山県介護福祉士会、岡山県保健所長会、全国保健師長会岡山県支部、岡山県助産師会、岡山県病院協会、岡山県社会福祉協議会、岡山県訪問看護ステーション連絡協議会、岡山県介護支援専門員協会、岡山県老人保健施設協会、岡山県老人福祉施設協議会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会、岡山県地域包括・在宅介護支援センター協議会、岡山県通所リハビリテーション協議会、岡山プライマリ・ケア学会、病院歯科介護研究会、岡山県通所介護事業所協議会、岡山県小規模多機能型居宅介護連絡会、岡山県有床診療所協議会、認知症の人と家族の会岡山県支部、岡山県ホームヘルパー連絡協議会、岡山県老人クラブ連合会、日本認知症グループホーム協会岡山県支部、岡山県訪問介護事業所連絡協議会、岡山県障害福祉施設等協議会、岡山県保育協議会、岡山県社会福祉法人経営者協議会、岡山県民生委員児童委員協議会 (順不同)

- | | |
|--|-------------|
| 1: 開会 大会長・来賓挨拶 (三木記念ホール) | 9:30～9:55 |
| 2: 基調講演 (三木記念ホール) | 9:55～12:25 |
| 1. 「過去・現在・未来へ続く」(仮)
～高齢者から子ども・障がい者・生活困窮者など利用者の視点から～
講 師 日本社会事業大学名誉教授 東北福祉大学大学院教授
公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋 謙策 氏 | |
| 2. 「岡山県の行政における医療・福祉の取組」(仮)
講 師 岡山県保健福祉部 参与 則安 俊昭 氏 | |
| 3. 「国の進める医療・福祉施策と政令都市岡山の現状と課題」(仮)
講 師 厚生労働省 医政局 研究開発振興課 課長補佐
元岡山市保健福祉局 次長 野村 晋 氏 | |
| 3: ランチョンセミナー (岡山コンベンションセンター2階展示ホール) | 12:30～13:10 |
| 4: シンポジウム (三木記念ホール) | 13:20～14:30 |
| 「全世代型地域包括ケアの推進について (仮題)」 | |
| コーディネーター 川崎医療福祉大学 医療福祉学部医療福祉学科学科長 | 熊谷 忠和 氏 |
| シンポジスト 元津山市こども保健部 次長 | 本干尾八州子氏 |
| 日本原荘在宅介護部門 総合管理者 | 山田 隆広 氏 |
| 総社市社会福祉協議会 事務局次長 | 中井 俊雄 氏 |
| 川崎医療福祉大学 医療福祉学科講師 | 直島 克樹 氏 |
| 5: 一般口演およびポスター発表 (三木記念ホール他) | 14:45～16:45 |
| 6: 企業出展 (岡山コンベンションセンター2階ロビー・展示ホール) | 10:30～16:45 |
| 7: 閉会 大会総評・閉会挨拶 (三木記念ホール) | 16:50～17:00 |

事前参加登録申し込み、一般口演・ポスター発表を募集しています！

詳細はホームページをご覧ください。 <https://i.kawasaki-m.ac.jp/occs/>

岡山県地域包括ケアシステム学会

検索

＜一般演題募集のご案内＞

先進的な知識や経験を発表することが本学術大会の主目的ではなく、日常的な問題や経験などを多職種間で共有し検討・討議することを重要な目的としています。

そこで、科学的な根拠（エビデンス）に乏しい経験や体験に基づく内容であっても、今後の地域包括ケアシステム構築・成熟の為に好影響（問題提起でも構いません）を与える演題であれば、ご遠慮なくご応募ください。

1. 応募資格

医療福祉分野の専門職ならびに関係者であれば、どなたでも応募可能です。

2. 演題募集期間

平成31年4月11日～7月上旬まで

3. 演題申込方法

◎演題は全て電子メール（E-mail）による受付となります。

E-mail : zaikai@aoki-ainosato.or.jp

◎メールの件名に「第4回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会演題」と記入して下さい。

◎発表の形式は口述・ポスターとしますが、演題数を基に事務局にて調整があることをご了承下さい。

■演題の内容は下記のカテゴリに従って区分けしてください。

＜カテゴリ＞

1. 虐待・貧困等困難事例の紹介	12. 住環境整備・施設管理
2. 成功例の紹介	13. 地域ケア会議・個別ケース会議
3. ケアマネジメント・総合相談	14. 街づくり・小地域の福祉活動
4. サービスに関する知識・技術	15. 地域包括ケアシステムの普及
5. 並存疾患と安全管理	16. 自助・互助の取り組み
6. 社会参加・QOL・QOD	17. 地域住民との連携・協働
7. 在宅での看取り	18. 子供・若者を含む全世代の取り組み災害支援
8. 利用者及び施設に対する評価	19. 引きこもり、閉じこもりへの取り組み
9. 多職種間、関係機関との連携・連携シート	20. 災害支援
10. 倫理的配慮・個人情報管理	21. 行政の取り組み
11. 職員教育	22. その他

(経過) 治療による廃用が進み、在宅生活していたころとは身体機能が大きく低下した。入院中にリハビリを実施するも、以前のような状況ではない中での退院となり…… (考察) 本症例のような……問題点を多職種間で共有し……在宅での生活を継続するためには…… が必要ではないかと感
がる。

< 口述演題発表の皆様へ >

- (1) 発表時間は 6 分 質疑応答 2 分です。
- (2) 大会当日、10:30~13:00 の間に PC 受付にて確認を行いますので、お時間に余裕をもってお越しください。
- (3) 発表データの作成について
 - OS : Windows 7 以上
 - 注意!! Windows Vista 及び Macintosh は使用できませんので、予めご了承下さい。
 - アプリケーション : Microsoft Office PowerPoint 2007, 2010, 2013, 2016
- (4) 発表データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するか、事前にチェックしてください。
- (5) フォントは OS 標準のもので作成してください。機種依存文字は使用しないで下さい。
- (6) 動画 (PowerPoint のアニメーション機能は除く) は原則使用できません。また、音声の使用もできません。
- (7) ファイル名は「筆頭演者名.pptx」(.pptx は半角の拡張子) として、電子メールで大会事務局 (zaikai@aoki-ainosato.or.jp) まで事前に添付ファイルとして送信してください。

発表用データ提出期限 : 8 月 25 日 (日)

- (8) 発表会場ではデータ修正は出来ませんので、予めご了承下さい。
- (9) 演者は、セッション開始時間の 10 分前までに、各会場の演者席へご着席下さい。
- (10) 発表時間の終了 1 分前にベル 1 回、終了時にベル 2 回でお知らせいたします。発表時間は厳守して下さい。
- (11) 発表終了後、データは事務局が責任をもって消去いたします。

ご不明な点がございましたら、下記事務局までお問合せください。

第 4 回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会事務局

ご不明な点がございましたら、下記事務局までお問合せください。

第 4 回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会事務局

医療法人青木内科小児科医院内 あいの里在宅介護支援センター担当：日高・重平

TEL：086-281-2266 FAX：086-282-8858

E-mail：zaikai@aoki-ainosato.or.jp

※事前参加登録も同時にお願ひします

「第 4 回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会に関する問い合わせ」

〒701-0204 岡山県岡山市南区大福 281-5

医療法人青木内科小児科医院内 あいの里在宅介護支援センター

TEL：086-281-2266 FAX：086-282-8858

E-mail：zaikai@aoki-ainosato.or.jp

担当：日高・重平